

# 下水道事業経営戦略

## 令和3年度決算の比較・分析結果について

### 1. はじめに

下水道事業経営戦略の『投資・財政計画』については、各年度決算終了後に決算額との比較・分析などフォローアップを行うこととしており、今般、令和3年度決算を調製したことから、「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

### 2. 比較・分析方法

財政計画を対象に、収益的収支（純損益の状況）、資本的収支（補填財源の状況）、一般会計繰入金の状況について、各事業（公共下水道事業／個別排水処理施設事業）別に、令和3年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

また、投資計画に係る測定指標とした雨水管渠整備進捗率について、令和3年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行うとともに、財政計画に係る測定指標とした経常収支比率及び企業債残高対事業規模比率について、令和3年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

### 3. 比較・分析結果

#### ①収益的収支（純損益の状況）

##### ・公共下水道事業

支出は、資産減耗費の増などにより、試算値に比して1,640万4,601円の増となり、収入は、他会計補助金や長期前受金戻入の増などにより、303万3,991円の増となった。その結果、経常損益は1,337万610円の減となり、経常損益に特別損益を加えた純損益は、1,379万4,020円の減となった。

##### ・個別排水処理施設事業

支出は、個別排水処理施設管理費の減などにより、試算値に比して12万4,782円の減となり、収入は、他会計補助金の増などにより、25万6,742円の増となった。その結果、経常損益は38万1,524円の増、特別損益を加えた純損益についても38万1,524円の増となった。

## ②資本的収支（補填財源の状況）

### ・公共下水道事業

支出は、処理場建設費の減などにより、試算値に比して4, 219万4, 348円の減となった。これに伴い、収入についても、企業債や国庫補助金の減などにより、4, 675万6, 422円の減となり、収入支出の差引は456万2, 074円の減となった。

また、補填財源の残高については、収入支出差引額の減及び純利益の減などにより、試算値に比して113万5, 187円の減となった。

### ・個別排水処理施設事業

支出は、個別排水処理施設整備費の減により、計画値に比して1, 048万8, 000円の減となった。これに伴い、収入についても、企業債の減などにより、1, 035万3, 400円の減となり、収入支出の差引は13万4, 600円の増となった。

また、補填財源の残高については、収入支出差引額の増などにより、試算値に比して41万3, 266円の増となった。

## ③一般会計繰入金の状況

### ・公共下水道事業

収益勘定における営業収益の一般会計負担金については、雨水処理に要する経費において、資本費の算出にあたり長期前受金戻入分を算入することとしたことに伴い、試算値に比して2, 952万2, 254円の減となった。

一方、営業外収益の一般会計補助金については、資本費に対する繰入などが見込みを上回ったため、試算値に比して2, 692万8, 681円の増となった。

また、資本勘定における一般会計負担金については、雨水建設改良に要する経費が見込みを下回ったため、試算値に比して12万430円の減となった。

### ・個別排水処理施設事業

営業外収益については、資本費に対する繰入が見込みを上回ったことにより、試算値に比して19万6, 808円の増となった。

また、資本勘定における補助金については、一般会計補助金基準外分が見込みを下回ったことにより、計画値に比して173万4, 000円の減となった。

#### ④測定指標の状況

##### ・雨水管渠整備進捗率

雨水管渠整備進捗率は、雨水管渠整備計画における雨水排水事業の進捗度合いを図る指標である。

令和3年度の雨水管渠整備進捗率は45.00%となり、計画値とほぼ同程度の数値であった。

##### ・経常収支比率

経常収支比率は、当該年度の収入で支出をどの程度まかなえているのかを表す指標であり、収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。

令和3年度における公共下水道事業の経常収支比率は、資産減耗費が見込みを上回ったことなどにより、計画値に比して0.91ポイント減の106.65%となった。

また、個別排水処理施設事業の経常収支比率は、計画値に比して1.41ポイント減の98.59%となった。

100%を下回っているが、これは前年度の一般会計繰入金調整分によるものであり、個別排水処理施設事業においては、一般会計との取り決めに基づき、基準外繰入により管理費の財源不足を補っているため、例年100%前後の数値となっている。

##### ・企業債残高対事業規模比率

企業債残高対事業規模比率は、使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標であり、一般的に当該指標は低い方が望ましいが、その時々々の状況を踏まえ、投資規模や料金水準が適切かどうか分析し、経営改善を図っていく必要がある。

令和3年度における公共下水道事業の企業債残高対事業規模比率は、企業債残高のうち一般会計負担額が見込みを上回ったことなどにより、計画値に比して136.09ポイント減の556.96%となった。

また、個別排水処理施設事業の企業債残高対事業規模比率は、年度末の企業債残高が見込を下回ったことなどにより、計画値に比して205.58ポイント減の1,948.87%となった。

# 収益的収支(純損益の状況) 令和3年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	743,914,677	713,202,621	▲ 30,712,056
使用料	658,237,959	658,321,562	83,603
処理料	16,464,524	15,165,019	▲ 1,299,505
他会計負担金	69,101,494	39,579,240	▲ 29,522,254
その他営業収益	110,700	136,800	26,100
営業外収益	953,292,378	987,038,425	33,746,047
受取利息及び配当金	10	10	0
他会計補助金	544,579,184	571,507,865	26,928,681
長期前受金戻入	385,563,767	391,828,831	6,265,064
その他営業外収益	23,040,438	23,579,785	539,347
雑収益	108,979	121,934	12,955
収入計	1,697,207,055	1,700,241,046	3,033,991
営業費用	1,338,384,410	1,354,780,517	16,396,107
管渠費	36,467,873	36,654,693	186,820
処理場費	254,076,207	253,668,784	▲ 407,423
排水設備促進費	213,224	205,045	▲ 8,179
し尿投入施設運転管理費	6,564,000	6,930,000	366,000
総係費	27,799,563	27,470,032	▲ 329,531
職員給与費	52,227,297	46,171,365	▲ 6,055,932
減価償却費	951,006,395	950,390,408	▲ 615,987
資産減耗費	9,982,485	31,059,209	21,076,724
その他営業費用	47,366	2,230,981	2,183,615
営業外費用	239,471,207	239,479,701	8,494
支払利息及び企業債取扱諸費	239,471,207	239,469,848	▲ 1,359
雑支出	0	9,853	9,853
支出計	1,577,855,617	1,594,260,218	16,404,601
經常損益	119,351,438	105,980,828	▲ 13,370,610
特別利益	0	0	0
特別損失	65,853	489,263	423,410
特別損益	▲ 65,853	▲ 489,263	▲ 423,410
当年度純利益(純損失)	119,285,585	105,491,565	▲ 13,794,020
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	119,285,585	105,491,565	▲ 13,794,020

## 収益的収支(純損益の状況) 令和3年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	3,535,536	3,595,470	59,934
使用料	3,535,536	3,595,470	59,934
営業外収益	11,496,346	11,693,154	196,808
他会計補助金	9,537,556	9,734,364	196,808
長期前受金戻入	1,958,790	1,958,790	0
収入計	15,031,882	15,288,624	256,742
営業費用	13,748,627	13,630,371	▲ 118,256
個別排水処理管理費	8,789,796	8,671,540	▲ 118,256
減価償却費	4,958,831	4,958,831	0
資産減耗費	0	0	0
その他営業費用	0	0	0
営業外費用	1,283,255	1,276,729	▲ 6,526
支払利息及び企業債取扱諸費	1,276,729	1,276,729	0
雑支出	6,526	0	▲ 6,526
支出計	15,031,882	14,907,100	▲ 124,782
經常損益	0	381,524	381,524
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
特別損益	0	0	0
当年度純利益(純損失)	0	381,524	381,524
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	0	381,524	381,524

資本的収支(補填財源の状況) 令和3年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	538,700,000	517,000,000	▲ 21,700,000
負担金	33,935,132	32,466,890	▲ 1,468,242
補助金	198,563,292	174,975,112	▲ 23,588,180
国庫補助金	48,816,450	25,348,700	▲ 23,467,750
一般会計繰入金	149,746,842	149,626,412	▲ 120,430
収入計	771,198,424	724,442,002	▲ 46,756,422
建設改良費	274,111,789	231,917,441	▲ 42,194,348
管渠建設費	187,270,372	189,371,713	2,101,341
処理場建設費	86,841,417	42,545,728	▲ 44,295,689
企業債元金償還金	1,216,275,768	1,216,275,768	0
支出計	1,490,387,557	1,448,193,209	▲ 42,194,348
収入支出差引額	▲ 719,189,133	▲ 723,751,207	▲ 4,562,074
補填財源	1,012,751,977	1,016,178,864	3,426,887
損益勘定留保資金	575,425,113	571,952,000	▲ 3,473,113
減債積立金	314,327,029	314,327,029	0
その他	122,999,835	129,899,835	6,900,000
補填財源残高	293,562,844	292,427,657	▲ 1,135,187

資本的収支(補填財源の状況) 令和3年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	12,400,000	3,700,000	▲ 8,700,000
負担金	886,000	966,600	80,600
補助金	3,144,797	1,410,797	▲ 1,734,000
一般会計繰入金	3,144,797	1,410,797	▲ 1,734,000
収入計	16,430,797	6,077,397	▲ 10,353,400
建設改良費	15,020,000	4,532,000	▲ 10,488,000
個別排水処理施設整備費	15,020,000	4,532,000	▲ 10,488,000
企業債元金償還金	4,670,611	4,670,611	0
支出計	19,690,611	9,202,611	▲ 10,488,000
収入支出差引額	▲ 3,259,814	▲ 3,125,214	134,600
補填財源	2,820,050	3,098,716	278,666
損益勘定留保資金	3,000,041	2,974,143	▲ 25,898
減債積立金	▲ 408,022	▲ 408,022	0
その他	228,031	532,595	304,564
補填財源残高	▲ 439,764	▲ 26,498	413,266

一般会計繰入金 令和3年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業収益	69,101,494	39,579,240	▲ 29,522,254
	一般会計負担金	69,101,494	39,579,240	▲ 29,522,254
	雨水処理に要する経費	69,101,494	39,579,240	▲ 29,522,254
	雨水処理人件費	4,300,990	1,738,314	▲ 2,562,676
	管渠費修繕料	297,465	0	▲ 297,465
	管渠費委託料	2,960,081	2,818,200	▲ 141,881
	処理場費消耗品費	264,000	264,000	0
	雨水減価償却費(～R2)	52,202,803	25,682,571	▲ 26,520,232
	雨水減価償却費(R3～)	0	0	0
	雨水支払利息	9,076,155	9,076,155	0
	営業外収益	544,579,184	571,507,865	26,928,681
	一般会計補助金	544,579,184	571,507,865	26,928,681
	下水道規制事務費	7,267,749	8,488,587	1,220,838
	規制事務人件費	7,267,749	8,488,587	1,220,838
	水洗便所改造事務費	4,235,115	4,171,290	▲ 63,825
	改造事務人件費	4,199,996	4,141,011	▲ 58,985
	普及促進事務費(手数料)	33,605	30,269	▲ 3,336
	普及促進事務費(備消耗品費)	0	0	0
	水洗便所改造補助金及び利子補給金	1,514	10	▲ 1,504
	資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	510,803,092	537,130,760	26,327,668
臨時財政特例債の償還に要する経費	417,063	417,063	0	
普及特別対策債の償還に要する経費	11,149,900	11,149,900	0	
特別措置分の償還に要する経費	9,490,265	9,490,265	0	
児童手当に要する経費	1,216,000	660,000	▲ 556,000	
資本勘定	負担金及び分担金	130,000	9,570	▲ 120,430
	一般会計負担金	130,000	9,570	▲ 120,430
	雨水建設改良に要する経費	130,000	9,570	▲ 120,430
	補助金	149,616,842	149,616,842	0
	一般会計補助金	149,616,842	149,616,842	0
	臨時財政特例債の償還に要する経費	8,936,681	8,936,681	0
	普及特別対策債の償還に要する経費	70,375,799	70,375,799	0
特別措置分の償還に要する経費	70,304,362	70,304,362	0	
合 計	763,427,520	760,713,517	▲ 2,714,003	

一般会計繰入金 令和3年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業外収益	9,537,556	9,734,364	196,808
	一般会計補助金(基準内)	3,837,996	4,258,411	420,415
	資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	3,448,594	3,869,009	420,415
	臨時措置分の償還に要する経費	389,402	389,402	0
	一般会計補助金(基準外)	5,699,560	5,475,953	▲ 223,607
	管理費の財源不足分	5,699,560	5,475,953	▲ 223,607
資本勘定	補助金	3,144,797	1,410,797	▲ 1,734,000
	一般会計補助金(基準内)	1,410,797	1,410,797	0
	臨時措置分の償還に要する経費	1,410,797	1,410,797	0
	一般会計補助金(基準外)	1,734,000	0	▲ 1,734,000
	建設改良費の財源不足分	1,734,000	0	▲ 1,734,000
合 計		12,682,353	11,145,161	▲ 1,537,192

【令和3年度決算比較】 (公共下水道事業)

■雨水管渠整備進捗率

	【計画値】	【決算値】
a 年度末の雨水管渠整備延長	4,671.01	4,713.75
b 雨水管渠整備計画に基づく雨水管渠総整備延長	10,475.01	10,475.01
c 雨水管渠整備進捗率(a/b×100)	44.59	45.00

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	1,697,207,055	1,700,241,046
e 経常費用	1,577,855,617	1,594,260,218
f 経常収支比率 (d/e×100)	107.56	106.65

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年末の企業債残高	15,468,598,209	15,446,898,209
h 企業債残高のうち一般会計負担額	10,737,607,517	11,695,100,002
i 営業収益	743,914,677	713,202,621
j 雨水処理負担金	61,278,958	39,579,240
k 企業債残高対事業規模比率 $\{(g-h)/(i-j)\} \times 100$	693.05	556.96

【令和3年度決算比較】 (個別排水処理施設事業)

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	15,031,882	14,061,614
e 経常費用	15,031,882	14,262,218
f 経常収支比率 (d/e×100)	100.00	98.59

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年度末の企業債残高	108,718,132	100,018,132
h 企業債残高のうち一般会計負担額	32,546,931	29,946,928
i 営業収益	3,535,536	3,595,470
j 雨水処理負担金	0	0
k 企業債残高対事業規模比率 $\left(\frac{g-h}{i-j}\right)*100$	2,154.45	1,948.87

## 【令和3年度決算比較】

(公共下水道事業)

### ■雨水管渠整備進捗率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
44.59	45.00	0.41

### ■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
107.56	106.65	△ 0.91

### ■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
693.05	556.96	△ 136.09

(個別排水処理施設事業)

### ■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
100.00	98.59	△ 1.41

### ■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
2,154.45	1,948.87	△ 205.58